

2014 年度事業報告書

I 事業概要

当協会は、滋賀県における国際交流活動を推進する中核的な団体として幅広い国際交流事業を展開しており、2013 年度に引き続き身近に国際交流を感じてもらうため、びわこホールが主催する“ラ・フォル・ジュルネ”のキッズプログラムや、県の事業に参画して子ども向け体験プログラム「裾野を広げる国際交流～異文化体験～」、「世界を体験しよう！」などの事業を行った。

また、外国にルーツを持つ青少年の進路選択の一助となるよう取り組んでいる「キャリアデザイン研修」は3年目となり、「職業人と語る会」を開催し、18職種の各方面で活躍しているゲストから直接お話を聞く機会を設けたほか、ブラジル人学校においてもキャリア教育出前授業を実施した。その他、地域における外国人住民に対し多岐にわたる支援を行うとともに、行政、民間団体、NPO間の連携を促進し、外国人住民が地域の一員として安心して滋賀県で生活できる共生社会づくりに取り組んだ。

そして、学校教育や社会教育で行われる国際教育を推進するため、オリジナル教材の改訂版を新たに作成し、国際教育に関する実践例や教材等の情報提供に努めるなど、人材の育成に取り組んだ。

II 事業実績

[自主] : 自主事業、[助成] : 助成事業、[補助] : 補助事業、[委託] : 委託事業

《 国際感覚に優れたひとづくり 》

1 国際教育啓発事業

(1) 国際教育・開発教育の普及（オリジナル開発教育教材の普及） [自主]

① オリジナル開発教材

独自に開発した国際教育教材の普及を図るため、ワークショップの開催や講師派遣による実演、教材の貸出、販売等を行った。

- | | |
|---------------------|--------------|
| ○「ブラジルボックス」 | 貸出件数： 42件 |
| | うち、講師派遣数： 7件 |
| ○「わたしん家の食事から」 | 貸出件数： 1件 |
| ○「非識字体験ゲーム」 | 貸出件数： 3件 |
| | 販売数： 22セット |
| ○「言葉がわからない」体験ゲーム震災編 | 貸出件数： 3件 |
| | 販売数： 33セット |

② 国際教育教材体験フェアの開催（共催：JICA 関西）

○国際教育教材体験フェア in 滋賀

開催日：6月7日（土）

会場：ピアザ淡海（大津市）

参加者：44人

③ 国際教育教材の貸出（オリジナル教材除く）

・所蔵数：577冊／点

・貸出件数 61件、貸出点数 延べ212点（オリジナル教材を除く）

(2) 国際教育の研究 [自主]

① 国際教育研究会「**Glocal net Shiga**」による教材開発検討会等の開催

研究会開催回数：12回、参加者：延べ102人（開催日：参加者）

(4/27：7人、5/18：6人、6/7：10人、7/20：10人、9/21：7人、10/19：15人、11/14：5人、12/14：11人、1/17：9人、1/25：6人、2/8：9人、3/15：7人)

② オリジナル教材改訂のための研究

2006年に発行したオリジナル教材「カルタ わたしん家の食事から」に完売後も問い合わせが多数あるため改訂し、「わたしん家の食事から カードゲーム版」を発行した。

③ 国際教育研究事業「様々な宗教を学ぶスタディツアー in 神戸」の実施

神戸の様々な宗教およびそこに暮らす多様な人々の暮らしについて学び、国際感覚に優れたひとづくりをねらいとする国際教育の推進の一助となることをめざし、スタディツアーを実施した。

開催日：8月17日(日)・18日(月)

訪問先：神戸市内（関帝廟、関西ユダヤ教会、神戸ジャイナ教寺院、シク教寺院、ロシア正教教会、イスラム教モスク、JICA 関西）

参加者：16人

(3) 国際教育の担い手の育成 [自主]

① ファシリテーター養成講座の開催（共催：JICA 関西）

国際教育ワークショップ

「地球市民を地域とともに育てよう Part 13 水から広がる学び～わたしたちの身近な水環境から世界の水環境まで一緒に考えてみよう！～」

講師：戸田 直弘さん（守山市漁業組合）

峯森 吉晴さん（高島市立本庄小学校）

宮崎 花衣さん（（特活）開発教育協会）

開催日：1月17日（土）

会場：ピアザ淡海（大津市）

参加者：31人

② 国際教育の相談対応・出張講座のコーディネート

ア. 国際教育講師紹介、教材・授業案に関する相談対応：75件

イ. 講師派遣研修：32件

ウ. 講師（国際協会職員）派遣、訪問研修受入

- ・ 4/23 立命館大学産業社会学部 受講者 50人
「多文化コミュニケーション論」
- ・ 6/12 守山市立守山南中学校教員研修 参加者 16人

・ 6/23	湖南省立甲西中学校教員研修	参加者	8人
・ 7/30	志賀中学校区国際教育人権教育研修	参加者	13人
・ 8/1	守山市立守山小学校教員研修	参加者	20人
・ 8/4	多文化共生のための国際理解・開発教育セミナー 分科会	参加者	20人
・ 8/19	京都市立山階南小学校教員研修	参加者	20人
・ 8/20	石山高校人権委員研修「多文化共生」	来所者	20人
・ 8/22	近江八幡市立北里小学校教員研修	参加者	20人
・ 8/28	岡山県国際交流協会 国際貢献セミナー	参加者	13人
・ 10/3	大津市立仰木中学校3年生 「国際理解・人権学習」	参加者	延60人
・ 10/22	国際情報高校1年生人権学習「多文化共生」	参加者	240人
・ 11/18	守山高校フィールドワーク	来所者	1人
・ 1/21	瀬田北中学校区人権教育研究会	参加者	19人
・ 2/25	近江八幡市立桐原東小学校5年生総合学習	参加者	90人

エ. 国際教育協働推進事業報告書の発行（3月）

オ. アドバイス等

- ・ 「開発教育協会関西ブロック運営委員会」委員
(主催：(特活)開発教育協会)
- ・ 「開発教育自己評価・ふりかえり指標研究会」メンバー
(主催：(特活)開発教育協会)

○ 県教育委員会主催「学校支援メニュー」ブース出展（7月31日）

③ 「国際教育」に関する教員研修への参画

ア. 滋賀県総合教育センターより依頼を受け、初任者・10年経験者を対象とした「国際理解教育」に関する研修を開催した。

[初任者・10年経験者選択研修「国際理解教育」]

- ・ 開催日：8月6日（水）
- ・ 会場：ピアザ淡海（大津市）
- ・ 参加者：23人

イ. 滋賀県教育委員会人権教育課より依頼を受け、人権教育指導者を対象とした研修を担当した。

[人権教育リーダー養成講座 基礎講座]

- ・ 開催日：8月21日（木）
- ・ 会場：県庁新館7階大会議室
- ・ 参加者：130人

2 国際交流推進事業

(1) 裾野を広げる国際交流～身近な異文化体験～ 【自主】

① 子ども多文化体験プログラム

開催日：4月27日（日）

会場：ピアザ淡海2階 国際情報サロン

内 容：「親子エコキャンドル作り」
講 師：藤田アニコーさん（ハンガリー出身）
参加者：親子107人（第1回～第3回合計人数）
*びわ湖ホール主催“ラ・フォル・ジュルネ2014びわ湖「キッズプログラム」”と連携

②ぐろーかる・カフェ

開催日：7月29日（火）
会 場：ピアザ淡海2階 国際情報サロン
内 容：世界を体験しよう！「ぐろーかる・カフェ（ベトナム、アフリカ）」
講 師：ベトナム編 グェン ヒュー キーさん
アフリカ編 郡司 穰さん（JICA 滋賀デスク）
参加者：親子130名（実施プログラム4回合計）

③外国人アーティスト絵画展 in ピアザ淡海

県内に住む外国人アーティストによる絵画展をピアザ淡海ロビーで開催
ア. 「アフリカンアート～オマリの描く野生動物の世界～」

- ・画 家：オマリ アブダラ ムワンドゥアラさん
（タンザニア出身 ティンガティンガ画家）
- ・日 時：4月27日（日）
- ・その他：ティンガティンガライブ・ペインティング同時開催
10:00～12:00、13:00～16:00

*びわ湖ホール主催“ラ・フォル・ジュルネ2014びわ湖「キッズプログラム」”と連携

イ. マルシア ニース デ ナガオ展「布がおりなす魔法の世界～ブラジル生まれのアート～」

- ・作 家：マルシア ニース デ ナガオさん
（ブラジル出身 工芸作家）
- ・日 時：8月17日（日）～8月31日（日）
- ・作 品：布のお人形 約30点

ウ. 馬樹茂^{ましゅまお}絵画展「湖国の物語」

- ・画 家：馬 樹 茂^{ましゅまお}さん（中国出身 中国書画家）
- ・日 時：9月14日（日）～9月28日（日）
- ・作 品：「靈仙三蔵」絵巻ほか滋賀県の風景絵画15点

エ. ホセ デ ラ コリーナ絵画展「墨アートの世界」

- ・画 家：ホセ デ ラ コリーナさん（ペルー出身 物語作家/画家）
- ・期 間：10月5日（日）～10月19日（日）
- ・作 品：墨と絵の具で描く生き物たちの絵画50点

(2) ミシガン州立大学連合日本センター（JCMU）の管理運営

[委託][自主]

①施設の維持管理

JCMUの各種プログラムの受講者や教職員のニーズを把握し、快適な環境でセンターを利用できるよう施設の維持管理を適切に行った。

②プログラムの運営支援

センターが開催する英語プログラムの円滑な運営を図るため、広報活動の推進や国内諸機関と連絡調整を図った。

ア. プログラムパンフレットの作成・配布

- ・県民向け英語プログラムパンフレット
作成部数：学期用4，000部/回、簡易版1，000部
作成配布：4回（6月：夏学期、9月：秋・冬簡易版、11月：秋・冬学期、3月：春学期）
- ・土曜子ども英語教室パンフレットの作成・配布
作成部数：2，500部/回
作成配布：1回 <2月>
- ・国内留学プログラム
作成部数：1，000部/回
作成配布：2回<5月、11月>

イ. 英語プログラム受講者数（単位：人）

講座名	受講者数
県民向け英語講座（年4学期）	175名
うちJCMU会場	123名
うち大阪ガス会場	15名
うち南草津コース	34名
うち栗東コース	3名
こども英語教室（彦根）	65名
武庫川女子大学附属中学校	54名
高校英語講座（米原高校・彦根東高校・虎姫高校・滋賀短期大学附属高校）	262名
県立看護専門学校	20名
滋賀大学 TOEFL 講座（教育学部・経済学部）	56名
国内留学（1週間・2週間集中英語講座）	59名
米原市多文化共生協会	15名
彦根商工会議所	56名
彦根市	49名
学童保育所えちっ子クラブ	46名
合計	857名

(3) ミシガン日本センターを活用した地域との交流プログラムの実施

①主な地域交流プログラム

- ・滋賀短大附属高校との交流会（4月）
- ・武庫川女子大附属中学との交流会（5月）
- ・彦根商工会議所会員等との交流会（6月・9月）
- ・「しが☆まなび☆発見！」に出展（8月）
- ・米原高校との交流会（9・3月）
- ・膳所高校生徒による留学生への取材を通じた交流（7月）

- ・週末ホームステイの実施（夏学期：7月、秋学期：10月、春学期：3月）
- ・彦根翔陽高校生徒による留学生への取材を通じた交流（10月）
- ・城北小学校との共同授業（10月）
- ・滋賀大学経済学部学生との交流会（10月）
- ・村田製作所野洲事業所との見学・交流会（10月）
- ・京都光華女子大学との交流会（11月）
- ・彦根東高校生徒との共同授業（12～2月）
- ・虎姫高校生徒との共同授業（1月）
- ・多賀町少年団体との交流合宿（2月）
- ・彦根市内の児童との交流会（2月）
- ・大津市老人クラブとの交流会（3月）

②第4回 JCMU 留学生といっしょに親子ハイキング&オープンキャンパス

開催日：9月23日（火・祝）

場 所：JCMUおよび長浜市黒壁周辺

参加者：日本人親子20人、JCMU留学生16人
大学生サポーター7人 合計43人

概 要：JCMU留学生と親子一緒（中学生以下）が長浜の町をハイキングしながら、英語や日本語で異文化コミュニケーションを図る。JCMU施設見学や子ども英語講座の体験などのオープンキャンパスも同時開催。

③公開講座の開催

① テーマ：「伝統的な英語教育手法の充実」（英）

講 師：ダスティ ウィットマンさん

滋賀県立草津東高等学校 外国語補助教員（ALT）

開催日：2014年5月24日（土）

会 場：ミシガン州立大学連合日本センター

参加者：25人

② テーマ：「ミシガンでの芸術家と教師としての人生」（英）

講 師：マーサ リドルラメティさん

服飾デザイナー ケンダル芸術デザイン大学非常勤教

開催日：2014年9月27日（土）

会 場：ミシガン州立大学連合日本センター

参加者：20人

③ テーマ：「海外経験をしよう -ミシガンと日本での私の人生-」（英）

講 師：マンディ クラインさん

ミシガン州立大学連合日本センター 英語プログラム専任教官

開催日：2014年12月20日（土）

会 場：ミシガン州立大学連合日本センター

参加者：16人

(参考)

○日本語・日本文化プログラム学生数(単位:人)

- ・ 短期特別プログラム(5~8月) : 23 (32)
- ・ 夏学期(6~7月) : 42 (42)
- ・ 秋学期(9~12月) : 35 (23)
- ・ 春学期(1~4月) : 31 (30)

計: 131 (127)

※ () 書きは、前年の学生数・受講者数

(4) ミシガン州友好親善使節団の派遣 [自主]

派遣人員 44人(スタッフ除く)

派遣期間 8月21日~29日(うちホームステイ5泊6日)

滞在都市

ランシング市、デウィット市、エイドリアン市、
マーシャル市、バーミングハム市、ペトスキー市
アナーバー市、エルベルタ市、ロイヤルオーク市、グランドラ
ピッツ市、ホランド市、オケモス市、ビバリーヒルズ市、セン
トジョーンズ市、トラバースシティ市

(5) 姉妹友好州省との交流 [委託] [自主]

姉妹友好州省等の交流団の受入

ア. 湖南省交流協議団受入

受入人員 4人

受入期間 2月15日(日)~2月16日(月)

イ. 台南市代表団受入

受入人員 6人

受入期間 2月28日(土)~3月1日(日)

3 国際協力の促進

海外技術研修員の受入 [委託]

受入人員 : 3人(中国湖南省 2人、ブラジル 1人)

受入期間 : 8月19日~12月19日(4ヶ月間)

専門技術習得: 環境関連技術【滋賀県琵琶湖環境部環境政策課】

観光業務【滋賀県商工観光労働部光交流局】

3Dアニメーション【成安造形大学】

《 多文化共生の地域づくり 》

1 外国人住民への支援

(1) 外国人相談窓口 [補助]

県内の外国人住民等からの医療や教育など様々な相談に対して、必要な情報の提供や助言を行った。

対応言語：ポルトガル語、スペイン語

相談日時：月曜日～金曜日 10:00～17:00

相談件数：959件（前年度 827件、対前年度比115.9%）

相談内容：医療161件（構成比：16.8%）、教育117件（12.2%）、在留資格28件（2.9%）、生活376件（39.2%）、労働64件（6.7%）、住宅35件（3.6%）、その他178件（18.6%）

（2）外国人相談員等研修会、連絡会議の開催〔補助〕

ア. 研修会

○第1回研修会・連絡会議

テーマ：「在日フィリピン人の課題と相談について」

講師：姫田格さん

京都府行政書士会 行政書士

京都外国人の夫婦と親子に関する紛争解決センター

開催日：10月16日（木）

会場：ピアザ淡海（大津市）

参加人数：研修会 15人

○第2回研修会・第2回連絡会議

テーマ：「交通事故の相談対応について」

講師：熊谷 浩一さん

滋賀県土木交通部交通政策課交通安全対策室参事

開催日：3月6日（木）

会場：ピアザ淡海（大津市）

参加者：12人

イ. 連絡会議

第1回：10月16日（木） 9人、第2回：3月6日（木） 8人

（3）外国人向け情報紙「みみタロウ」の発行〔補助〕〔自主〕

発行回数：年6回（No. 105～No. 111（偶数月発行））

発行部数：計19,000部/回

（内訳）日：3,800部、英：2,700部、ポ：4,400部、ス：2,700部、

ハ：1,600部、中：2,500部、台：1,300部

（4）外国にルーツを持つ子どもへの教育支援

① 多言語での進路ガイダンスの開催〔助成〕〔自主〕

- ・第1回（共催：長浜市教育委員会）

開催日：6月29日（日）

会場：勤労者福祉会館「臨湖」（長浜市）

参加者：22人

- ・第2回

開催日：年8月10日（日）

会場：滋賀県立男女共同参画センター G-net しが（近江八幡市）

台風接近により中止

- ・第3回（共催：草津市国際交流協会）
開催日：10月19日（日）
会場：草津市立まちづくりセンター（草津市）
参加者：51人

② 外国にルーツを持つ高校生へのキャリアデザイン研修

[助成] [自主]

ア. 「職業人と語る会」の実施

- 開催日：7月23日（水）
- 会場：滋賀県立男女共同参画センター G-net しが（近江八幡市）
- 参加者：外国にルーツを持つ高校生 52人
（県内のブラジル人学校を含む14校1機関より）
- 概要：各方面で職業人として活躍されているゲスト（18職種）から高校生が相談会形式で直接話しを聞く機会を設けた。

[ゲスト職種]

語学講師、通訳、翻訳、農業、パティシエ、保育士、教師、
介護福祉士、美容師・ネイリスト、自動車整備士、自動車販売営業
職、水道技士、溶接技士、ホテル業、旅行業、レストラン業、カメ
ラマン、陶芸家

イ. ブラジル人学校への出前授業

- 講師：森 雄二郎さん（聖泉大学 講師）
加藤 マリアナさん（びわ湖放送キャスター）
- 開催日：11月7日（金）および14日（金）
- 会場：日本ラチーノ学院（近江八幡市）
- 参加者：高校1年～3年生 各回30人

③ 外国にルーツを持つ子どもへの日本語指導者養成講座の開催

内容：「外国にルーツを持つ子どもへの日本語指導者養成講座
PartⅧ」

テーマ：「活動中心の『日本語と教科の統合学習』の場をつくる～子どもたちが持てる力を発揮し、明日を拓くために～」

講師：齋藤ひろみさん
東京学芸大学日本語人文社会科学群日本語教育教室教授

- 開催日：2月22日（日）
- 会場：コラボしが21（大津市）
- 受講者：22人

(5) 災害時外国人支援

① 多言語非常持出袋、防災多言語資料の貸出

○多言語非常持出袋貸出

貸出件数：4件

※他、非常持出袋多言語カードを協会HPからダウンロードで使用可。

②消防職員対象緊急時外国人対応に関する研修会の実施

緊急時・災害時の外国人対応について、当協会開発教材「言葉がわからない 何が起こった（震災編）」を用いたワークショップや消防英語および「やさしい日本語」についての講義を行った。いずれも会場は滋賀県消防学校（東近江市）、講師は国際協会職員および県国際交流員。

ア. 滋賀県消防学校初任者研修

日 時：2014年4月24日（木）

講 師：滋賀県国際交流員、協会職員

対 象：新任消防職員 60名

内 容：緊急時・災害時の外国人対応について

- ・「言葉がわからない 何が起こった（震災編）」を用いたワークショップ
- ・消防英語・ポルトガル語および「やさしい日本語」による対応について

イ. 全国市町村国際文化研修所消防職員向け研修

日 時：2014年5月28日（水）

対 象：消防職員 26名

内 容：外国人との防災活動について

（非常時における外国人とのコミュニケーション研修）

③近畿ブロックでの災害時外国人支援の検討

近畿の地域国際化協会構成する「災害時の外国人支援に関するネットワーク近畿ブロック研究会」の一員として、広域連携の強化を図り、同研究会で開催する研修会や訓練の参加により災害時の広域連携マニュアルの実効性を検証し、予防対策と発災後対応（応急対策）の両面からの支援体制づくりを行った。

■研究会にて災害時の外国人対応マニュアルの検証や広域連携および支援体制構築のため研修会を実施。

【研究会】4回（5/29、9/25、1/22、3/5）

【研修会】近畿協議会共催研修、緊急連絡シミュレーション訓練を実施

ア. 災害図上訓練（当協会主催）

日 時：11月13日（木）

会 場：ピアザ淡海（大津市）

内 容：緊急時の各国際交流協会の初動体制の確認についての状況予測型訓練

参加者：近畿2府3県2市町協会職員他 18名

イ. 多言語支援センター運営訓練への参加（京都市国際交流協会主催）

日 時：6月7日（土）

会 場：京都市国際交流会館

内 容：避難所宿泊・多言語支援センター設置訓練

参加者：当協会職員1名（他、近畿各府県協会職員、ボランティア）

ウ. 災害時の外国人被災者への相談対応についての訓練

（主催：京都府国際センター）

日 時：12月20日（土）

会 場：京都府国際センター

内 容：災害時の外国人被災者への相談対応

参加者：当協会職員 1 名、当協会登録災害時外国人サポーター 3 名

■滋賀県災害ボランティア連絡協議会（事務局；滋賀県社会福祉協議会）
ワーキンググループおよび委員として参加。

（6）その他の外国人支援 [自主]

① 日本語教育の支援

ア. 日本語指導者養成講座（共催：びわこ日本語ネットワーク）

開催日：7月27日（午前・午後＝第1回・第2回）

8月24日（午前・午後＝第3回・第4回）

9月14日（午前・午後＝第5回・第6回）

講 師：船見和秀さん

国際交流センター 日本語講師養成講座 講師

伊賀日本語の会 テクニカルアドバイザー

会 場：草津市立まちづくりセンター（草津市）（第1回～第4回）

コミュニティセンターきたの（野洲市）（第5回・第6回）

参加者：延べ406名

イ. 第11回外国人による日本語スピーチ大会 開催協力

開催日：2月11（水・祝）

会 場：ピアザ淡海（大津市）

参加人数：380人

滋賀県国際協会会長賞：「受け入れること」

フレデリカ アルダバさん（フィリピン）

② 県内日本語教室等の情報提供

外国人向け情報紙およびホームページで県内日本語教室や外国人相談
窓口情報を提供（日本語・ポルトガル語・英語）を行った。

③ 日本語教材・ブラジル教科書・関連図書の貸出

教材蔵書数： 216冊 貸出件数：13件、延べ29冊

ブラジル教科書蔵書数：51冊、貸出件数： 1件、2冊

④ 多言語情報の提供等

外国語が通じる病院の情報提供、防災情報、多文化共生学校づくり

支援サイト、多言語子育て情報サイト、生活Q&A 等で随時情報を提
供した。

（7）外国籍学生等への奨学金の支給 [自主]

■ びわこ奨学金支給事業（基金：3億円）

- ・留学生 支給額：月額 20,000 円 支給人員：10人（申請 28人）
- ・外国籍大学生 支給額：月額 20,000 円 支給人員： 3人（申請 9人）
- ・外国籍高校生 支給額：月額 5,000 円 支給人員：16人（申請 23人）

■びわこ奨学金授与式

日 時：7月13日（日）

会 場：ピアザ淡海（大津市）

参加者：奨学生25人および引率者8人

2. 多文化共生によるまちづくり

(1) 防災から広げる共生のまちづくり

市町等が実施する外国人住民を交えた防災活動への情報提供等を行った。

(2) 多文化共生に関する情報提供やアドバイス等 [自主]

① 外国人住民支援・多文化共生に関する相談対応：64件

② アドバイス等

- 「公立学校における帰国・外国人児童生徒に対するきめ細やかな支援事業フォーラム」 ブース出展協力(10/3)
- 「外国人集住都市会議地域ブロック会議（三重・滋賀・岡山）」へのオブザーバー参加
- 「外国人集住都市会議 全体会」へのオブザーバー参加
- 長浜市多文化共生・国際化のまちづくり市民会議委員
- 滋賀県多文化共生市町ワーキング オブザーバー参加
- 滋賀県介護職員人材育成・確保対策連絡協議 外国人介護職員養成部会委員
- 「外国にルーツを持つ高校生や青年の集会を企画する」検討会運営委員

○講師（国際協会職員）派遣

● 6/6	滋賀県立大学国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション論(必須)「滋賀県の多文化共生の事例について」	受講者 60人
● 6/13	滋賀県立大学国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション論(必須)「外国語による情報発信とやさしい日本語」	受講者 56人
● 8/19	第10回東近江市人権教育研究大会 「共生をめざす」研究部会 「外国人の人たちと暮らす」	受講者 24人
● 9/5	守山市地域総合センター人権講座 第8講「地域の人として～外国人と地域住民～」	受講者 13人
● 11/25	日吉中学校第3学年人権学習 「生き方講話」（担当：3年5組）	受講者 34人

《情報収集・提供による環境づくり》

1 情報収集・提供事業

(1) 国際交流・協力情報誌「SIA しーあ」の発行 [補助・自主]

発行回数：年4回

96号(7月)、97号(9月)、98号(12月)、99号(3月)
発行部数：2,500部/回

(2) メールマガジン「滋賀県国際交流ニュース」の配信 [自主]

発行回数：毎月1回
送信件数：300件/回

(3) インターネット・ホームページによる情報提供 [自主]

- ア. 協会ホームページアクセス数：32,394アクセス(前年度24,450)
月平均：2,699アクセス(前年度2,038)
- イ. SIA活動ブログアクセス数：23アクセス(前年度4,050)
- ウ. SIA Facebook アクセス数：15,859アクセス
(参考：記事投稿件数 86件)(昨年度1月から開始)

(4) 国際情報サロンによる情報提供 [自主]

- ア. サロン展示事業および啓発展示
「ティンガティンガ絵画とアフリカグッズの展示」、「FIFAワールドカップ
記念 ブラジル特集」、「国際協力60周年 国際協力特集」、「ドイツ
特集」
- イ. 交流スペースの貸出 57回(日本語教室、高校生訪問研修会場等)
- ウ. 国際情報サロン図書等の貸出(日本語教材、国際教育教材を除く)
・貸出：2件、6冊/本
国旗の貸出 ・貸出：7件、延べ10ヶ国(普通旗・卓上旗)

(5) 関連機関・団体との連携・協働による事業実施 ※再掲

- ・ 県教育委員会、市教育委員会等(進路ガイダンスの実施)
- ・ 滋賀県進路保障推進協議会等(キャリアデザイン研修の実施)
- ・ 県教育委員会(「しが☆まなび☆発見」での体験イベント実施)
- ・ (公財)びわ湖ホール(ラフォルジュルネ2014 びわ湖「キッズプログラム」の実施)
- ・ JICA 関西(開発教育・国際教育研修の実施)

(6) 海外渡航の支援 [自主]

- ア. 渡航相談業務 4件
- イ. 写真撮影(パスポート用写真の撮影)
撮影日および時間：月曜日～金曜日 各9:00～16:30
撮影場所：パスポートセンター(ピアザ淡海1F)横
利用者数：12,250人(前年度 14,419人)

《ボランティア、民間団体の活動促進》

1 ボランティアの活動促進

(1) SIAボランティアの登録・紹介(3月31日現在)

国際交流支援 登録：70人、紹介：4件、延べ5人

ホームステイ・ホームビジット 登録： 66人、紹介： 3件、9家庭
通訳・翻訳 登録：107人、紹介： 6件、延べ12人
登録者数合計 延べ 243人（161人）

- ・ボランティアオリエンテーション：随時
- ・関西国際交流ボランティアネットワーク会議（KIV-NET）への参加

(2) 災害時外国人サポーター登録制度

①災害時外国人サポーターの登録状況：67名

- ・滋賀県市町および市町国際交流協会多文化共生合同会議にて災害時外国人サポーター登録制度について紹介。

日 程：7月2日（水）

参加者：市町国際施策担当者および市町国際交流協会職員

②災害時外国人支援の講座・研修へ参加コーディネート 参加 延べ7人

日 時：12月20日（土）（主催：京都府国際センター）

会 場：京都府国際センター

内 容：災害時の外国人被災者への相談対応

③滋賀県災害時外国人サポーター養成講座（主催：滋賀県）

日 程：9月19日（金） 13:15～16:45

参加者：30人

内 容：災害多言語支援センター概要および設置訓練
相談対応についてのグループワーク

(3) ボランティア情報の発信

メーリングリストによる情報提供：45件

ボランティア相談対応：38件

2 民間団体の活動促進

(1) 滋賀県国際交流推進協議会の運営支援 [自主]

参加団体：67団体（地域協会部会 16団体、団体部会 51団体）

ア．全体会議・部会会議

開催日：7月2日（水）

会 場：ピアザ淡海（大津市）

参加者：45人（全体会議）、45人（地域協会部会・団体部会会議）

イ．団体部会研修会

開催日：12月2日（火）

会 場：八日市日本語教室、サヤームギャラリー（東近江市）

参加者：18人

概 要：日本語教室の見学とタイの異文化交流施設主宰者による講話

ウ．地域協会部会研修会

開催日：11月18日（火）

会 場：草津市立まちづくりセンター（草津市）

参加者：28人

概 要：草津市国際交流協会事業紹介、意見交換等

エ. 全体研修会

会 場：ピアザ淡海（大津市）

テーマ：「市民活動に活かせる対話型ファシリテーション講座」

開催日：1月15日（木）

参加者：45人

オ. 運営委員会

開催回数：2回

開催日：4月15日（火）、11月18日（火）

(2) 国際交流推進セミナーの開催 [自主]

開催日：7月2日（水）

会 場：ピアザ淡海（大津市）

参加者：63人

講 演：「四川・川劇・変面について」

実 演：中国・四川省伝統芸能（中国文化遺産）「変面」

講師・演者：江 玉 さん

中国四川省成都市川劇団絶技「変面」後継者

(3) 民間活動団体等への支援 [自主]

「しが外国籍住民支援ネットワーク」の構成団体として運営委員への参画などを通じて活動を支援している。

- ・その他、後援事業数 15件、協力事業数 1件
- ・その他、県内の関連団体等からの相談に随時対応。

(4) 助成金の支給 [自主]

外国人児童生徒就学・学習支援事業

交付団体：3団体

活動内容：外国人児童生徒を対象とした日本語指導、学習支援、居場所づくり

交付額：138,866円

団体名	交付額	活動地域
教育支援グループ「日和」	5,866円	大津市
NPO 法人長浜市民国際交流協会	100,000円	長浜市
鹿深 de ござれ!	33,000円	甲賀市

3 JICA国際協力推進員の活動

独立行政法人国際協力機構関西国際センターから駐在（1人）

国際協力に対する県民の理解促進と支持の拡大および国際協力活動への参加促進を目的に活動した。

《 協会の基盤整備 》

会員向け事業やサービスの充実を図るとともに、講演会やワークショップ開催

時など様々な機会において入会の案内を行った。

来所者や国際情報サロン利用者に対して事業の案内を行い、会員確保に向けて継続的な啓発を行った。

* 税額控除証明書を2012年11月29日に取得

(個人からの寄付《会費も含む》について、税額控除される法人として認められた。)

会員数

個人会員	： 319 人	(前年度末：393 人)
団体会員	： 90 団体	(前年度末：93 団体)
計	409 会員	(前年度末：486 会員)